

(別表第1の4)

目標達成計画

事業所名 グループホームさくら

作成日: 平成 27 年 2 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	33	看取り経験がないため将来、利用者様が看取りの段階になった際、ご家族や職員の精神的負担、不安が現れる可能性がある。また、利用者が安心して終末期の生活が送れるような配慮が必要である。	協力医療の協力を得ながら、職員が具体的に段階に応じた支援が不安なく行えるよう努め、利用者やご家族が安心して終末期の生活が送れる対応を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、看取りに関する勉強会等を実施する。 看護、介護職員は利用者が安心、安楽に終末期を迎えられるよう一貫したサービスの提供を行う。 管理者は随時、職員と話し合う機会を設け、精神的緩和に努める。また、ご家族と密に連絡を取り、状態報告や不安の解消を図る。ターミナル後も、状況に応じて、ご家族への対応を行う。 主治医との連携をこまめに行う。 	6 か月	
2					か月	
3					か月	
4					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。□

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告して下さい。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告して下さい。